

## 平成 30 年度 埼玉県立越谷北高等学校同窓会 定期総会議事録

### 1. 開催日時及び場所

(1) 開催日時 平成 30 年 5 月 27 日(日) 午後 2 時～3 時 50 分

(2) 開催場所 埼玉県立越谷北高等学校 管理棟 2 階 会議室

2. 会員総数 18,850 名

3. 出席会員数 正会員 28 名 (うち役員 10 名)

(他 越谷北高関係者：尾城一幸校長、丸茂克広教頭)

### 4. 報告事項および挨拶 (司会 中村泰久：15 期)

(1) 尾城一幸校長より越谷北高 50 周年行事についての進捗および本年度スーパーサイエンススクール (SSH) に選定されたことが報告された。

(2) 越谷北高現職の伊藤佐知子先生 (23 期) より、50 周年記念事業の記念誌制作を担当しており、過去の情報を求めている旨連絡あり (特に一桁期の行事などの情報が不足している)。

(3) 続いて中川大樹先生 (27 期生) より SSH に関して説明があり、雑誌『日経サイエンス』より生物部の取材があり近日掲載されるとの報告。

(4) さらに、長本裕樹先生 (35 期生) より挨拶あり。

(5) 理事 (名簿担当) 江口肇 (11 期) より第 46 期生 新入会員 394 名、同窓生総数 18,850 名の報告あり。

(6) 47 期生 (新同窓生) の幹事代理として間宮駿亮氏より挨拶あり。

### 5. 出席者紹介

(1) 正会員 28 名出席

### 6. 総会の議長の指名 前田 敏雄 (13 期)

<議長選任の経過>

司会より本日、正会員 27 名出席のため 14 名の過半数で承認となる旨説明がある。(1 名は 15:05 から出席) ついで、議長の選任に移り、その選任方法を諮ったところ、満場一致をもって前田 敏雄 (13 期) が議長に選任された。続いて議長より挨拶の後、議案の審議に入った。

### 7. 議事の経過の要領及びその結果

決議事項

#### 第 1 号議案 平成 29 年度事業報告

議長は、理事 内田真弓 (14 期) に別紙原案に基づき説明させた。次いで、西山雅幸氏 (17 期生実行委員) より 17 期生卒業 30 周年学年同窓会の開催報告があり平成 29 年 9 月 9 日ラフレさいたままで同窓生 212 名、恩師 8 名の参加で無事開催された旨報告あり。さらに、渡辺武志 (18 期生実行委員長) より、18 期生卒業 30 周年学年同窓会を平成 30 年 10 月 13 日 ラフレさいたまで開催予定の連絡あり (連絡不明者は 4/14

現在 100 名、出席予定者は 152 名)。続いて質疑応答が行われたのち、これを議場に諮ったところ、満場異議なく承認された

(主な質疑内容)

- ・同窓生はどの程度連絡先は判明しているのか。  
→学年同窓会を実施した 1～18 期までは判明率が高い、特に 17 期の判明率が一番高い。各代で 200 名以上の連絡先が確認されているが、年々減少する状況。ただしこのところの傾向は各期や部活動の SNS 等によるつながりが増えてきている。
- ・同窓会を広めるためにチラシなどを SNS に使いたい。  
→交流を広める目的で使っていただくのは可能。

## 第 2 号議案 平成 29 年度決算報告

議長は、会長 伊藤哲哉（11 期）に別紙原案に基づき説明させた。

(説明要旨)

- ・平成 29 年度より交通費を実費精算とした。
- ・しらこぼと祭援助費を増額した。

次いで、監事 大石悟朗（8 期：本日欠席）が決算関係書類について監査を実施した結果、その内容はいずれも適正であることを認めた旨を報告。続いて質疑応答が行われたのち、これを議場に諮ったところ、満場異議なく承認された。

(主な質疑内容)

- ・“繰越入会金”という名称は正しくないのではないか。  
→項目は“繰越入会金”ではなく“入会金を含む繰越金”が正しい。
- ・昨年の繰越入会金は 2 月に入金されるものを言っていたと思いますが変わったのか。  
→昨年は、繰越金と翌年に使う分の入会金が前年期中（2 月）に入金されてしまうことで混在していた。
- ・繰越金が支出部分に入ることのでよいのか。昨年と比較して、どの部分が変わったのかを明確にしてほしい。  
→記載に関しては、今後明確なものに修正する。

(備考：会計 鈴木健彦（11 期）より、一般会計決算報告の「5.繰越入会金」の誤記の説明があったが、現在の数値に齟齬がないということで訂正はしていない。)

## 第 3 号議案 平成 30 年度事業計画

議長は、会長 伊藤哲哉および理事 石谷信二（11 期）に別紙原案に基づき説明させた。

(説明要旨)

- ◇ 母校創立 50 周年記念事業への積極的な参画
- ◇ 100 年継続可能な同窓会の仕組みの構築
- ◇ 会員相互の自主的な活動の推進
- ◇ 創立 50 周年記念事業として
  - 式典：10 月 6 日（土） 越谷サンシティ大ホールで開催
  - 記念誌の発行
  - 学校施設整備：しらこぼと会館整備、記念碑、航空写真など
- ◇ 越谷北高創立 50 周年祝賀会：11/10（土） 12 時 しらこぼと会館で開催予定

続いて質疑応答が行われたのち、これを議場に諮ったところ、満場異議なく承認された。

（主な質疑内容）

- ・ 記念碑の表側の文言について変更は可能か。
  - これはすでに決定事項なので変更は不可（丸茂教頭）。
- ・ 記念碑が公開になるのはいつか。
  - 9 月 7 日か 8 日（尾城校長）。

#### 第 4 号議案 平成 30 年度予算案

議長は、会長 伊藤哲哉に別紙原案に基づき説明させた。

（説明要旨）

- ◇ 特別会計の費用を一般会計に移す。
- ◇ 50 周年記念に関する同窓会負担は、しらこぼと会館プロジェクター、記念碑、航空写真を実施。
- ◇ 特別会計口座の定期預金は一旦解約する。

続いて質疑応答が行われたのち、これを議場に諮ったところ、満場異議なく承認された

（主な質疑内容）

- ・ 特別会計の目的は何なのか規約に書いてあるのか。また今年特別会計の全額を一般予算に組み入れる理由/必要性和その場合の費用の考え方について知りたい。そのまま特別会計に残しておくことはできないのか。
  - 規約は特にない。一年契約の定期預金なので、解約時は全額になる。
  - 同窓会館を建設する目的で積み立てていたが、現在県立高校の敷地内に同窓会館を建設することはできないためそのまま残っている。
- ・ 永続的な組織運営を考える上で特別会計は必要ではないのか。
  - 特別会計の意味づけを今後しっかり決めていきたい。

#### 第 5 号議案 副会長の選出

会長 伊藤哲哉より理事 内田真弓（14期）を副会長に任命したい旨説明あり。議長

は、これを議場に諮ったところ、満場異議なく承認された。

<変更後の役員一覧>

会長 伊藤哲哉（11期）  
副会長 内田真弓（14期）  
監査 大石悟朗（8期）  
理事 石谷信二（11期）、江口肇（11期）  
石崎廣美（12期）  
前田敏雄（13期）  
早川健一、中村泰久（15期）  
三ツ木直樹（16期）  
会計 鈴木健彦（11期）、後藤千草（16期）  
顧問 石塚晃好（9期）

以上をもって本日の議案全部の審議を終了し、午後3時50分閉会した。

なお、平成31年度定期総会は平成31年5月26日（日）14:00～しらこぼと会館を予定している。

平成30年5月27日

議長 前田敏雄（13期）  
議事録作成 三ツ木直樹（16期）